

# 第26回 ぎふアジア映画祭 2004

大垣市出身フォトジャーナリスト 久保田弘信氏作品展

## “アフガニスタン・イラク—今を伝える”

大垣市出身の久保田弘信氏は、イラク・アフガニスタンなどで取材活動続けるフォトジャーナリストです。何度も現地に足を運び、現在のその地域の環境やそこでくらす人々の姿をカメラに収めてきました。同時に、各地で講演会を開きその国の人々が今何を感じ、伝えようとしているのかを訴える活動もおこなっています。



今年、アフガニスタンが復興してから第1作となる「アフガン零年」の上映を機に、今も紛争が続くイラクとアフガニスタンで生活する子どもたちを撮影した展示会を開催します。

日時 9月1日(水)～5日(日)  
10:00～17:00  
\*ただし、「アフガン零年」の上映日(9/3)は10:00～19:00

場所 岐阜市民会館 展示ギャラリー

入場料 無料

シネマスコレ支配人 木全純治氏による

## “中国映画のちょっとためになる話” 「中国映画の最新事情について」

名古屋駅前に建つシネマスコレはオープンから20年間つねに“開かれた映画館”を目指し活動してきたミニシアター。映画監督の若松孝二氏をオーナーに、現在は幅広く上映されるようになったアジア映画を80年代半ばから力をいれて上映しはじめ、文化交流祭と題しアジア圏から有名な監督を招くイベントも開催、現在では支配人自ら赴き自主配給作品ももっています。



そんなアジアに詳しい劇場の支配人木全氏に、中国文化講演会として中国映画の最新事情を話していただくとともに、アジア中華圏の文化を語っていただきます。また、映画上映後は木全氏と語らう会も行ないます。

日時 9月25日(土) 14:00～14:30 中国文化講演会  
14:30～16:50 映画上映「鬼が来た！」  
17:00～18:30 木全氏と語らう会

場所 岐阜市民会館 大ホール

講師 木全 純治氏

## 上映日程

日付	上映時間	上映場所	上映作品
8/27(金)	19:00～20:52	金公園(雨:文化センター小劇場)	『月光の夏』(日本) *無料
9/ 3(金)	14:00～15:22	岐阜市民会館 大ホール	『アフガン零年』(アフガニスタン=日本=アイルランド) *2回上映 《特別企画》久保田弘信氏作品展(9/1～9/5) (詳細は上記参照)
	19:00～20:22		
9/ 9(木)	19:00～20:49	岐阜市文化センター 小劇場	『さよなら、クロ』(日本)
9/16(木) 17(金)	19:00～20:36	シアターベルル	『少女の髪どめ』(イラン)
9/25(土)	14:00～14:30	岐阜市民会館 大ホール	《特別企画》中国文化講演会(詳細は上記参照) 『鬼が来た!』(中国)
	14:30～16:50		
9/26(日)	14:00～15:42	岐阜市民会館 大ホール	『インファナル・アフェア』(香港)
9/26(日)	16:30～17:54	岐阜市民会館 大ホール	『藍色夏恋』(台湾=フランス)
10/ 7(木)	14:00～16:00	岐阜市文化センター 小劇場	『母と娘』(フィリピン) *2回上映
	19:00～21:00		
10/15(金)	19:00～20:27	CINEX	『おばあちゃんの家』(韓国)
10/23(土)	14:00～15:24	岐阜市民会館 大ホール	『グル・ダットを探して』(イギリス) 『十四夜の月』(インド) *2本立て
	16:00～18:50		
10/24(日)	14:00～15:24	岐阜市民会館 大ホール	『グル・ダットを探して』(イギリス) 『濁き』(インド) *2本立て
	16:00～18:25		

\*各会場とも満席になり次第、入場をお断りしますのでご了承ください。\*9/3、9/26、10/7の上映会は入替制です。1回につき1枚のチケットが必要になります。  
\*10/23・24の2本立ては、1枚のチケットで2作品をご鑑賞いただけます。

### チケット

- 1回券 / 800円 (当日200円増)
- 3回券 / 2,100円 (前売・当日共)
- 10回券 / 5,000円 (前売・当日共)

●全券種とも、柳ヶ瀬各映画館(全4館)の一般上映(7月～10月)において200円割引券としてもご利用いただけます。(詳細については、各館へおたずねください)

●3回券・10回券は、切り離して複数名でもご利用いただけます。

### チケット取扱先

岐阜市文化センター、岐阜市民会館、長良川国際会議場、シアターベルル、CINEX、マーサ21、新岐阜百貨店、コープぎふ(長良店、芥見店)、チケットぴあ、CNプレイガイド要電話予約(チケットの受け取りは、サークルK各店です。☎052-968-0099)

### 前売開始日

平成16年7月12日(月)

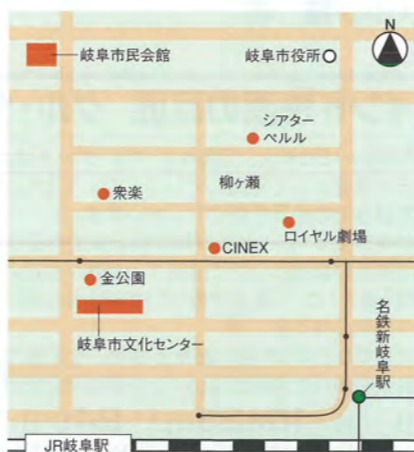
### お問い合わせ

#### 岐阜市文化センター

- 〒500-8842 岐阜市金町5丁目7番地2 ☎058-262-6200 058-262-6229
- JR岐阜駅・名鉄新岐阜駅から徒歩7分
- 市営バス「文化センター-金神社前」下車徒歩1分
- 岐阜バス「金宝町」下車徒歩3分
- 「文化センター-金神社前」下車徒歩1分
- 名鉄バス「金宝町」下車徒歩3分

#### 岐阜市民会館

- 〒500-8812 岐阜市美江寺2丁目6番地 ☎058-262-8111 058-262-8114
- 市営バス「市民会館・裁判所前」下車直前
- 岐阜バス「市民会館前」「市民会館・裁判所前」下車直前
- 名鉄バス「大学病院前」下車徒歩5分



ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

- 『濁き』(インド)
- 『さよなら、クロ』(日本)
- 『少女の髪どめ』(イラン)
- 『十四夜の月』(インド)
- 『インファナル・アフェア』(香港)
- 『藍色夏恋』(台湾=フランス)
- 『鬼が来た!』(中国)
- 『おばあちゃんの家』(韓国)
- 『母と娘』(フィリピン)
- 『アフガン零年』(アフガニスタン=日本=アイルランド)
- 『月光の夏』(日本)
- 『グル・ダットを探して』(イギリス)





# 第26回 りんごアジア映画祭

## 8/27 月光の夏

19:00~ 金公園(野外上映)  
雨天:岐阜市文化センター 小劇場  
■1993年、日本、112分  
■配給/岐阜教育映画センター  
監督:神山征二郎  
出演:渡辺美佐子、滝田裕介、田中実

野外上映  
(無料)



“特攻の前日、どうしてもピアノを弾きたいという隊員がいた…”  
体育館の片隅の古ぼけたピアノ。それは特攻隊員が出撃直前に弾いていった思い出の品だという。マスコミの取材により、その隊員がまだ生きていることが判明する。しかし…。ベートーベンの名曲「月光」のメロディーにのせて贈る戦争の悲しさを描いた物語。

## 9/3 アフガン零年

14:00~ 岐阜市民会館 大ホール  
19:00~  
■2003年、アフガニスタン=日本=アイルランド、82分  
■配給/アップリンク  
監督:セディク・バルマク  
出演:マリナ・ゴルバハリ  
※ブルーレイディスク(デジタル)による上映



“実話をもとに、胸ゆさぶる物語が生まれた…”  
23年にも及ぶ長い戦争の続いたアフガニスタン。監督がパキスタン亡命中に読んだ「髪を切り、少年になったアフガンの少女」という新聞記事をもとに執筆、そして制作された作品の主人公は物乞いによって生き延びてきた少女・マリナだった…。アフガンの悲しい現実が美しくもここに映し出される。

## 9/9 さよなら、クロ

19:00~ 岐阜市文化センター 小劇場  
■2003年、日本、109分  
■配給/シネカノン  
監督:松岡錠司  
出演:妻夫木聡、伊藤歩、新井浩文



“世界一幸せな犬の物語”  
ある日、さまよっていた野良犬はクロと名づけられ、その生涯のほとんどを学校で過ごした。あるときは守衛さんとともに、ときには職員会議にも出席したクロ。彼女の死が伝わると何千人もの人が葬儀に訪れた…。1961年から長野県立松本深志高校に実在したクロと職員・生徒との交流を暖かく描いた珠玉の感動作。

## 9/16-17 少女の髪どめ

19:00~ シアターペルル  
■2001年、イラン、96分  
■配給/日本ヘラルド  
監督:マジッド・マジディ  
出演:ホセイン・アベディニ、モハマド・アミル・ナジ



“第25回モントリオール映画祭グランプリ受賞作品”  
建築現場で働くイランの若者ラティフ。彼は新たに雇われたアフガンから来た少年の重大な秘密を知った瞬間からその子を守るためにどんな犠牲もいとわないと誓う。その無償の愛は観る者に忘れかけていた鮮烈な感動を与えてくれるだろう。

## 9/25 鬼が来た!

14:30~ 岐阜市民会館 大ホール  
■2000年、中国、140分  
■配給/徳間書店  
監督:チアン・ウェン  
出演:香川照之、チアン・ホンポー、チェン・シュ



“2000年 カンヌ国際映画祭グランプリ獲得!”  
第2次世界大戦末期、中国の日本軍占領下の村に突然届けられた“モノ”…それはなんと、麻袋に入れられた日本兵だった! 言葉の違いから起こるドタバタ劇、戦時下の人間の欲と狂気。衝撃のラストに誰もが絶句するチアン・ウェン監督の渾身の力作。

## 9/26 インファナル・アフェア

14:00~ 岐阜市民会館 大ホール  
■2002年、香港、102分  
■配給/コムストック  
監督:アンドリュー・ラウ  
出演:トニー・レオン、アンディ・ラウ



“運命に翻弄される2人の男の光と影”  
2人の男ヤンとラウは、身分を隠して警察とマフィアに潜入。10年後、マフィアに潜入したヤンから大きな麻薬取引の情報を受けた警察は一斉検挙をもくろむが、警察に潜入したラウにより情報はマフィアに流れ検挙も取引も失敗に終わってしまう。そしてついに2人が対決する時がやってくる…。

## 9/26 藍色夏恋

16:30~ 岐阜市民会館 大ホール  
■2002年、台湾=フランス、84分  
■配給/ムービーアイ+エレファント・ピクチャー  
監督:イー・ツェン  
出演:チェン・ボーリン、グイ・ルンメイ



“覚えていますが 初めての恋の痛みを”  
台湾で大ヒットした青春映画。17歳の女子高生モンは親友に頼まれて水泳部のチャンにラブレターを渡す。しかし差出人名がモンだったことから、チャンはモンに好意を抱き…。自転車のシーンを効果的に演出しながら、誰もが経験したような恋愛を巧みに描いたピュアな作品。

## 10/7 母と娘

14:00~ 岐阜市文化センター 小劇場  
19:00~  
■2000年、フィリピン、120分  
■配給/オフィス・サンマルサン  
監督:ロリー・B・キントス  
出演:ヴィルマ・サントス、クラウディン・バレット



“かけがえのないもの、お金で買えないもの、それはあなた、お母さん”  
子供たちのために一人異国の地で働き続ける母、ジョシー。しかし娘のダダイは父の死にも帰らない母が許せなかった。帰国の際は訪れるが、ジョシーは6年の歳月の重みに直面していくこととなる…。涙と感動を呼び、家族の崩壊と再生の物語。

## 10/15 おばあちゃんの家

19:00~ CINEX  
■2002年、韓国、87分  
■配給/東京テアトル・ツイン  
監督:イ・ジョンヒャン  
出演:キム・ウルブン、ユ・スンホ



“いつだって優しく見守ってくれた…”  
その夏、ソウルに住む7歳の少年サンウが田舎のおばあちゃんの家で預けられた。慣れない山の生活にわがまま放題のサンウだが、決して叱らないおばあちゃん。そんなおばあちゃんにサンウは少しずつ心を開いていく…。韓国で大ヒットした2人の心の交流を描いた感動の物語。

## 10/23-24 グル・ダットを探して

14:00~ 岐阜市民会館 大ホール  
■1989年、イギリス、84分  
■ビデオ提供/独立行政法人国際交流基金  
協力/(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)  
監督:ナスリーン・ムンニール・カビール  
※ビデオ上映



“天才グル・ダットの全貌”  
イギリスのチャンネル4で1989年に放送されたインド映画紹介番組の一作で、グル・ダットへのオマージュである。彼をよく知る人々へのインタビューや残された映画によって彼の辿った生涯をあぶり出している。一人の映画作家の人生に対する、鋭い洞察力と深い敬愛とに満ちた作品。

## 10/23 十四夜の月

16:00~ 岐阜市民会館 大ホール  
■1960年、インド、170分  
■フィルム提供/独立行政法人国際交流基金  
協力/(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)  
監督:グル・ダット  
出演:グル・ダット、ワヒーター・ラフマーン



“イスラム習慣「バルダ」が引き起こす恋と悲劇”  
裕福なナワブと警察長官の息子シャイダー、ナワブ家の庇護の下育ったアスラムは親友同士。ナワブはあるとき市場であったジャミーラに一目惚れをする。この時彼には縁談が来ていたが、ジャミーラに夢中でその縁談をアスラムに譲る。しかし、その相手こそジャミーラで…!

## 10/24 渴き

16:00~ 岐阜市民会館 大ホール  
■1957年、インド、145分  
■フィルム提供/独立行政法人国際交流基金  
協力/(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)  
監督:グル・ダット  
出演:グル・ダット、ワヒーター・ラフマーン



“愛さえも金で取引される”  
売れない詩人、ヴィジヤイは世間から見捨てられていたが娼婦クラブだけは彼の詩を愛していた。偶然が重なり、彼の詩集は評判を呼ぶが、それ以来彼の周りの人たちは態度が変わってしまっ…。グル・ダット監督の精神世界が表現された作品。

### 特別企画

#### 野外上映

毎年恒例なつぎふアジア映画祭特別企画の野外上映会!  
今年の上映作品は「月光の夏」です。みんなで野外の雰囲気を楽しみましょう!

日時/8月27日(金) 19:00~

場所/金公園(岐阜市文化センター北側)

\*天候により、岐阜市文化センター小劇場へ変更の場合あり

入場料/無料

#### インド映画の巨匠 グル・ダット監督特集

1950~60年代に活躍したグル・ダットは、監督・演出だけでなく自らも俳優として活躍していました。しかしある日突然、39歳の若さで自らその生涯を閉じてしまいます。サタジット・レイと並び称される彼の作品は世界的に評価も高く、その映像の素晴らしさに感銘する観客は数知れません。特に、彼の代表作「渴き」は、「観るか観ないかは人生に関わる問題」とまで評された作品で必見です。彼の死から40年目にあたる今年、その魅力と生涯に触れるとともに音楽に溢れた素晴らしいインド映画をご紹介します!

日時/10月23日(土)・24日(日)

\*両日とも14:00~2本立て

場所/岐阜市民会館 大ホール

上映作品/10月23日(土)「グル・ダットを探して」・「十四夜の月」

10月24日(日)「グル・ダットを探して」・「渴き」

#### 柳ヶ瀬映画館上映

今年も多くの皆さんにより良い環境でアジア映画の素晴らしさを感じていただけるよう、柳ヶ瀬の映画館での上映会を開催します。ぜひ、両会場に足を運んでみてください!

日時/9月16日(木)・17日(金) 19:00~

場所/シアターペルル ☎058-262-0871

上映作品/「少女の髪どめ」

日時/10月15日(金) 19:00~

場所/CINEX ☎058-264-7151

上映作品/「おばあちゃんの家」

アジア映画祭のチケットは、柳ヶ瀬各映画館の一般上映における割引券としてもご利用いただけます。

割引額/200円

期間/7月12日(月)~10月31日(日)

対象館/シアターペルル・CINEX・衆楽・ロイヤル劇場

\*チケット購入時にぎふアジア映画祭チケットをご提示ください。  
\*特別興行時には使用できません。また、他の割引券との併用もできません。